

## 平成29年第1回那珂川町議会定例会

### 議事日程(第4号)

平成29年3月7日(火曜日)午前10時開議

- 日程第 1 議案第25号 平成29年度那珂川町一般会計予算の議決について(町長提出)
- 日程第 2 議案第26号 平成29年度那珂川町ケーブルテレビ事業特別会計予算の議決について(町長提出)
- 日程第 3 議案第27号 平成29年度那珂川町国民健康保険特別会計予算の議決について(町長提出)
- 日程第 4 議案第28号 平成29年度那珂川町後期高齢者医療特別会計予算の議決について(町長提出)
- 日程第 5 議案第29号 平成29年度那珂川町介護保険特別会計予算の議決について(町長提出)
- 日程第 6 議案第30号 平成29年度那珂川町下水道事業特別会計予算の議決について(町長提出)
- 日程第 7 議案第31号 平成29年度那珂川町農業集落排水事業特別会計予算の議決について(町長提出)
- 日程第 8 議案第32号 平成29年度那珂川町水道事業会計予算の議決について(町長提出)

---

### 本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

---

### 出席議員(13名)

|    |         |     |          |
|----|---------|-----|----------|
| 1番 | 鈴木 繁 君  | 2番  | 石川 和美 君  |
| 3番 | 佐藤 信親 君 | 4番  | 益子 輝夫 君  |
| 5番 | 大森 富夫 君 | 6番  | 益子 明美 君  |
| 7番 | 大金 市美 君 | 8番  | 岩村 文郎 君  |
| 9番 | 川上 要一 君 | 10番 | 阿久津 武之 君 |

12番 石田彬良君

13番 小川洋一君

14番 塚田秀知君

欠席議員（なし）

---

地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

|           |       |            |        |
|-----------|-------|------------|--------|
| 町長        | 福島泰夫君 | 副町長        | 岡由樹夫君  |
| 教育長       | 小川浩子君 | 会計管理者兼会計課長 | 田村正水君  |
| 総務課長      | 橋本民夫君 | 企画財政課長     | 佐藤美彦君  |
| 税務課長      | 稲澤正広君 | 住民生活課長     | 鈴木真也君  |
| 環境総合推進室長  | 鈴木雄一君 | 健康福祉課長     | 立花喜久江君 |
| 子育て支援課長   | 小川一好君 | 建設課長       | 穴山喜一郎君 |
| 農林振興課長    | 坂尾一美君 | 商工観光課長     | 板橋了寿君  |
| 総合窓口課長    | 薄井桂子君 | 上下水道課長     | 田代喜好君  |
| 農業委員会事務局長 | 大森新一君 | 学校教育課長     | 薄井健一君  |
| 生涯学習課長    | 笹沼公一君 |            |        |

---

職務のため議場に出席した者の職氏名

|      |       |    |      |
|------|-------|----|------|
| 事務局長 | 高林伸栄  | 書記 | 岩村房行 |
| 書記   | 長家佳奈子 | 書記 | 岡多恵子 |

開議 午前10時00分

◎開議の宣告

- 議長（塚田秀知君） ただいまの出席議員は13名であります。  
定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。
- 

◎議事日程の報告

- 議長（塚田秀知君） 本日の議事日程につきましては、お手元に配付したとおりでありますのでごらん願いたいと思います。
- 

◎議案第25号～議案第32号の一括上程、説明

- 議長（塚田秀知君） 日程第1、議案第25号 平成29年度那珂川町一般会計予算の議決について、日程第2、議案第26号 平成29年度那珂川町ケーブルテレビ事業特別会計予算の議決について、日程第3、議案第27号 平成29年度那珂川町国民健康保険特別会計予算の議決について、日程第4、議案第28号 平成29年度那珂川町後期高齢者医療特別会計予算の議決について、日程第5、議案第29号 平成29年度那珂川町介護保険特別会計予算の議決について、日程第6、議案第30号 平成29年度那珂川町下水道事業特別会計予算の議決について、日程第7、議案第31号 平成29年度那珂川町農業集落排水事業特別会計予算の議決について、日程第8、議案第32号 平成29年度那珂川町水道事業会計予算の議決について、以上8議案は関連がありますので一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 福島泰夫君登壇〕

- 町長（福島泰夫君） 皆様、改めましておはようございます。  
きょうで議会3月定例会4日目となります。

本日は、29年度予算について説明をさせていただきます。6年前と同じように非常に花粉もたくさん飛んでおります。花粉症等お気をつけをいただきたいと思います。

ただいま上程されました議案第25号から議案第32号、平成29年度那珂川町一般会計及び各特別会計並びに水道事業会計予算を提案するに当たり、町政執行に当たって所信の一端を申し述べますとともに、予算案の要旨について説明を申し上げます。

日本の経済情勢は、緩やかな回復基調が続いており、雇用、所得環境の改善が続く中で各種施策の効果もあって緩やかな回復に向かうことが期待されます。しかし、その一方で海外経済における弱さが見られており、中国を初めとする海外景気の下振れなど、国の景気を下押しするリスクや金融資本市場の動向が懸念されるところであります。

まず、国の平成29年度予算であります。97兆4,547億円と過去最高額を計上しており、経済・財政再生計画の2年目の予算として経済再生と健全化の両立を実現する予算としております。

地方財政対策では、極めて厳しい地方財政の現状を踏まえ、歳出面においては、一億総活躍社会の実現や地方創生、公共施設等の適正管理に対応するために必要な経費を計上し、歳入面においては、「経済財政運営と改革の基本方針2015」で示された経済・財政再生計画を踏まえ、地方の安定的な財政運営に必要となる一般財源総額について平成28年度地方財政計画の水準を下回らないよう適切な補填措置を講じるとしております。

続きまして、県の平成29年度予算であります。県では政策経営基本方針に基づく重点事項に積極的に取り組むとともに、「とちぎ元気発信プラン」と「とちぎ創生15（いちご）戦略」に掲げる施策を着実に推進するとし、平成29年度予算は、県税の減収が見込まれることから0.3%の減で、8,159億8,000万円を計上しました。

本町の予算編成の考え方ではありますが、平成29年度は第2次那珂川町総合振興計画に基づき、「ひと・もの・自然が融和し、みんなで手を取り合い、元気を生み出すまち」の実現を目指すとともに、地方創生の進化を実現する施策である「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿った予算を計上いたしました。

また、予算編成に先立ち実施しました各課との振興計画ヒアリングにおいては、町の厳しい財政状況を踏まえ、事業の平準化に努めるとともに、前例や既成概念にとらわれず、必要性、緊急性、費用対効果を検証し、町民の安心・安全な生活基盤を構築するための編成作業を進めてまいりました結果、一般会計予算につきましては81億5,000万円となり、前年度と比較すると18億3,000万円、18.3%の減となりました。

この減額の主な要因は、庁舎建設工事や認定こども園の整備が完了したことによるものがあります。

また、一般会計、特別会計、水道事業会計を合わせた予算額は142億5,246万円となり、前年度と比較して18億9,381万円、11.7%の減となりました。

それでは、予算の主な内容についてご説明申し上げます。

まず、一般会計の歳入であります。納税義務者の減少により、個人町民税は前年度比2,000万円の減額、法人町民税は法人所得割額の増により2,100万円の増額を見込みました。また、固定資産税は、太陽光発電事業等の償却資産の増により6,000万円の増収を見込みました。

一方、近年の収納状況を考慮して、町たばこ税は700万円の減収を見込みました。

地方消費税交付金は、交付状況の見込みにより7,000万円を減額しました。

地方交付税は、普通交付税、特別交付税と合わせて前年度同額の30億円を計上いたしました。

国庫支出金は、地方道路交付金事業や障害者自立支援事業費など、前年度に比較し3,018万9,000円の増額となりました。

県支出金につきましては、畜産担い手育成総合整備事業費や、農業基盤整備促進事業費の減により1億6,467万1,000円の減額を見込みました。

基金繰入金につきましては、事業の確実な推進と町民生活への影響を極力避けるため、財政調整基金から3億5,000万円を、地域振興事業などとして、地域振興基金から1億2,000万円を繰り入れることといたしました。

また、町債の発行額につきましては、庁舎建設工事や認定こども園整備事業は完了したものの、地方道路交付金事業や町道改良舗装事業などの事業に充当するため、交付税算入率の高い過疎対策事業債、合併特例事業債と臨時財政対策債を起債することとし、前年度比10億3,200万円減の5億5,800万円を計上いたしました。

続きまして、平成29年度予算の主要施策について、新規事業、重点事業を中心に説明資料により説明いたします。

まず4ページをお開きください。

初めに、「快適に暮らせるまちをつくる」であります。都市基盤の整備のうち、道路の整備では、町道一渡戸大鳥線、町道76号線を含め9路線を重点的に整備することといたしました。

生活基盤の整備のうち、消防防災、交通安全、防犯基盤の整備では、常備消防、非常備消防の管理運営費に加え、消防施設整備事業として消防ポンプ車購入費を計上いたしました。

5ページに入ります。

「元気で明るく暮らせるまちをつくる」の医療、保健の充実では、南那須地区広域行政事務組合病院費負担金のほか、新規事業として子育て世代包括支援センターを設置し、子育て支援の充実を図るとともに、高齢者インフルエンザなどの予防接種の支援や、女性特有のがん検診推進事業など各種保健事業を実施いたします。

高齢者福祉、社会福祉の充実では、ひとり暮らし高齢者等の緊急通報システム設置事業を継続するほか、介護予防事業、障害者福祉サービス事業を始め、各種の事業を実施いたします。

児童福祉・子育て支援の充実では、放課後児童クラブを民間委託することでより充実した事業の推進を図るほか、子育て支援センターの増設、病児・病後児保育事業利用施設の拡充など、子育てに優しい環境をつくるための予算を計上いたしました。

6ページに入ります。

「人を育むまちをつくる」の学校教育の充実では、引き続き馬頭高校存続に向けて馬頭高校通学費等補助金を計上し、通学環境の支援を行うほか、各小中学校運営のための事業費を計上いたしました。

7ページに入ります。

スポーツ、レクリエーションの振興では、各種スポーツ大会開催のほか、体育協会への補助金や体育施設の維持管理運営のための経費を計上いたしました。

文化の振興では、県から移管を受けたなす風土記の丘資料館の管理運営のほか、文化振興の充実や芸術文化活動の推進、各種文化団体の育成に取り組んでまいります。

国際交流の推進では、継続事業として青少年海外体験学習事業により国際交流事業を推進するほか、国際交流ウイークエンド事業やホース・ヘッズ村交流事業などを実施してまいります。

「活力をおこすまちをつくる」の農林水産業の振興では、新規事業として、交流人口及び定住人口の増加を目的とした田舎暮らし体験ハウス整備のための経費を計上いたしました。

また、引き続き青年就業者の支援をする給付金事業に取り組むほか、畜産振興事業では、担い手育成整備支援事業の推進を図ります。そのほか、林業の振興としては、森林保全のための森林整備地域活動支援交付事業や地元材の利用拡大を推進するための木材需要拡大事業

などを継続して実施いたします。

8 ページに入ります。

商工業の振興では、農業、商工、観光連携のもと、地元特産品のブランド化を推進するほか、商工業者の経営支援等を融資事業により実施いたします。

観光の振興では、平成30年度に栃木県において実施される国内最大級の観光キャンペーンの準備費用やFM栃木を利用した行政観光情報番組の発信に要する費用のほか、各観光施設等の管理運営費を計上いたしました。

また、観光協会等とも連携し、道の駅や地域情報発信施設を中心とした観光地域情報のPRを強化してまいります。

「人と自然が共生するまちをつくる」では、平成29年度から環境総合推進室と住民生活課生活環境係を統合し、環境施策を総合的に推進してまいります。生活環境の保全では、し尿処理対策、ごみ収集対策の経費を計上し、循環型社会の構築では、平成28年度から取り組んでおります生ごみ堆肥化事業につきまして、モデル事業から本稼働とするほか、低炭素まちづくり推進設備等導入事業として、太陽光発電、高効率給湯器及び木質バイオマス暖房設備への補助金、さらに資源ごみ回収報奨金を計上しました。

9 ページに入ります。

「ともに考え行動するまちをつくる」の行財政の健全化では、平成27年度から実施しております庁舎整備事業のうち、外構工事及び通信システム移設工事の経費を計上いたしました。

住民参加・協働の推進では、交流人口の増加を図る対策として、平成29年度におきましてもなかがわ元気フェスタを実施することといたします。

地域間連携、交流の促進では、ふくろう協定を締結しました豊島区と引き続き交流を図るほか、秋田県美郷町に教育関係者を派遣し、秋田県の教育先進事例の視察交流を実施いたします。

まちづくりの3大重点プロジェクトのうち、「雇用の創出推進プロジェクト」では、雇用の創出が過疎からの脱却の根本と考え、引き続き地域雇用創出事業を町単独事業として継続するほか、企業誘致活動の推進では、企業立地を促進するため、企業立地奨励金、雇用促進奨励金制度の経費を計上し、産業の振興と雇用の創出を図ってまいります。

「結婚、出産、子育て推進プロジェクト」では、平成29年4月に開園予定の認定こども園管理運営費を計上するほか、結婚促進事業については、栃木結婚支援センター登録補助金の拡充、また、新規事業として産前・産後サポート事業、産後ケア事業、産婦健診助成事業、

育児パッケージの贈呈などの各事業を実施してまいります。

「新しい人の流れ創出推進プロジェクト」では、定住や町外からの移住の促進を図るため、子育て支援住宅整備事業費を計上するほか、町の地域振興発展のため地域おこし協力隊事業を継続実施し、町の魅力の再発見と県内外に向けた誘客情報の発信を行ってまいります。

また、地域経済と商店街の活性化を図るため、プレミアム商品券の発行事業を継続して実施することといたしました。

10ページに入ります。

特別会計予算について説明いたします。

ケーブルテレビ事業特別会計であります。指定管理者業務委託料のほか、高度化事業機器類の更新、光ケーブル移設経費が主なものであります。

次に、国民健康保険特別会計であります。療養費の給付費及び共同事業拠出金のほか、保険事業が主なものであります。

次に、後期高齢者医療特別会計であります。後期高齢者医療広域連合納付金のほか、健診事業が主なものであります。

次に、介護保険特別会計であります。介護サービス給付、介護予防サービス給付等のほか、新しい枠組みの地域支援事業が主なものであります。

次に、下水道事業特別会計であります。施設の維持管理費が主なものであります。

11ページに入ります。

農業集落排水事業特別会計であります。施設の維持管理費が主なものであります。

最後に、水道事業会計であります。平成29年度より簡易水道事業特別会計を統合し、それぞれ原水配水設備に要する経費を計上いたしました。

以上、各会計の予算につきまして、その大要を申し上げましたが、今後も予算の執行に当たりましては、現在の厳しい財政状況を認識し、経常経費の節減、事務事業の見直しなどの行財政改革を積極的に推進することになりますが、全職員一丸となって努力してまいり所存でありますので、議員の皆様におかれましても、建設的なご意見、ご提言をいただき、町政発展のため、ご協力を賜りますよう重ねてお願いを申し上げ、私の所信と平成29年度予算の提案の説明とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いたします。

○議長（塚田秀知君） 提案理由の説明が終わりました。



---

◎予算審査特別委員会の設置、付託

○議長（塚田秀知君） お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第25号から議案第32号までについては、議員全員を委員とする予算審査特別委員会を設置し、これに付託することとし、審査に当たっては必要に応じ、資料の提出を求めることができることとしたいと思いますが、これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（塚田秀知君） 異議なしと認めます。

よって、議案第25号から議案第32号までについては、議員全員を委員とする予算審査特別委員会を設置し、これに付託することとし、審査に当たっては必要に応じて資料の提出を求めることができることと決定いたしました。

ただいま議員全員を委員とする予算審査特別委員会が設置されましたが、正副委員長がともに決定しておりません。委員会条例第10条第1項の規定により議長名をもって、本日、本会議終了後、直ちに予算審査特別委員会を議場に招集します。

---

◎休会について

○議長（塚田秀知君） お諮りいたします。

予算審査特別委員会開催のため、3月8日から3月15日までの8日間は、本会議を休会としたいと思いますが、これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（塚田秀知君） 異議なしと認めます。

よって、3月8日から3月15日までは本会議を休会とすることに決定いたしました。

3月8日から3月15日までは本会議を休会といたします。

---

◎散会の宣告

○議長（塚田秀知君） 以上、本日の議事日程は、全て終了いたしました。

本日はこれにて散会します。

ご起立願います。

ご苦労さまでした。

散会 午前10時23分